

ポイント

- ・「長期フォローアップ手帳」又は「診療情報提供書」を必ず参照する。
- ・予防接種、生活の留意点が患者ごとに違う場合があるので確認する。
- ・判断に迷う場合には、ためらわずに専門医療機関に問い合わせる。

- ・患者自身が体調を自己管理するために、治療経過、合併症のフォロー経過、フォローアップ計画などについて記載された「長期フォローアップ手帳」が有用である。（入手先は担当医、もしくは[Apple Store](#)からダウンロード可能）
- ・「長期フォローアップ手帳」、もしくはそれがない場合には、「診療情報提供書」を必ず確認し、服用している薬剤、問題となっている点などについて十分に把握して診療に当たることが重要である。
- ・予防接種、生活上の留意点は治療強度等により、対応が変化するため、注意を要する。
- ・判断に迷う点については、ためらわずに専門医療機関に問い合わせる。

- ・JCCG 長期フォローアップ委員会長期フォローアップ作成
ワーキンググループ 編 小児がん治療後の長期フォロー
アップガイド、クリニコ出版、2021.
- ・谷山 智子、清水 千佳子:移行支援のポイント
がんサバイバー. 治療 106: 1406-11、2024.

右図：
フォローアップ管理アプリ
治療のまとめ

[illegible]